平成23年度　事業実績報告書

事業名	定款3号事業
トップアスリートとの交流事業	事業番号　3-1
	担当課　学習・スポーツ課

成果・特徴

各種目について、区内活動団体と情報を共有し連携して事業を実施した。
本年度より実施の「新宿ミニ野球スクール」において、区連盟加盟チームを紹介し、参加者の学習継続に配慮した。
「親子空手教室」等の体験プログラムにおいて、世代や性別に合わせたプログラムを実施した。

区分・項目		22年度		23年度				対前年度決算比
		予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1	事業費(円)	514,000	196,156	571,000	189,844	381,156	33.2%	96.8%
2	人件費(円)	842,000	753,674	1,948,000	1,735,955	212,045	89.1%	230.3%
3	総事業費(円)(1+2)	1,356,000	949,830	2,519,000	1,925,799	593,201	76.5%	202.8%
4	事業収益(円)	200,000	85,400	225,000	28,500	196,500	12.7%	33.4%
5	財源充当額(円)(3-4)	1,156,000	864,430	2,294,000	1,897,299	396,701	82.7%	219.5%

事業実績評価項目			目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6	サービスの量の拡大	①参加者数(人)	2,416	2,915	3,498	1,126	△ 2,372	32.2%	－
7	サービスの質の向上	②満足度アンケート等結果	－	－	－	－	－	－	－
		回収数/配布数　回収率	－		－		－	－	－
8	収益の向上	③参加料収入等	200,000	85,400	225,000	28,500	△ 196,500	12.7%	－
9	経営効率の改善	④人件費(円)	842,000	753,674	1,948,000	1,735,955	△ 212,045	110.9%	－
		⑤単位費用(円)	478	297	656	1,685	1,029	－	－

【実績】

＜成果指標と実績＞　参加者数　3,498人　実　績　1,126人
達成率　32.2%　(1,126人/3,498人)　前年度実績比較　38.6%　(1,126人/2,915人)

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料229ページ参照。

1 試合観戦プログラム
野球、サッカー、バスケットボールの3種目計6事業を実施した。 ※前年度2種目4事業
特に野球については連携先の東京ヤクルトスワローズが好成績ということもあり、前年度比596%(471/79)となった。

2 体験プログラム
野球、サッカー、相撲、空手の4種目7事業を実施した。 ※前年度10種目12事業
相撲については、第3号補助事業「新宿スポレク」内で実施した。
これまでは会場内の観客数(保護者等)についても実績として計上(1,200人)していたが、本年度より実際の体験数(80人)のみとする。野球については、未就学児から小学校低学年児童を対象としたプログラムを実施した。身体育成や成長段階において重要視される世代であり、本年度初めてプログラム化した。
空手については親子や女性が参加しやすいように対象に合わせた内容で実施した。

【今後の課題】

1 試合観戦プログラム
開催時期等を調整し、学校夏季休業期間等、より効果的な時期を検討し実施する。
周知においても、第4号事業や第7号事業「障がい者支援事業」等、対象が重なる事業と調整・連携し実施する。

2 体験プログラム
児童を対象としたプログラムの参加者は、会場に隣接する地域の居住者に限定されてしまう。そのため、より広い地域から参加できるような会場を設定するとともに、実施回数についても検討する。

3 他団体との連携について
野球、サッカーについては区内団体も豊富にあり、今後とも連携し、団体構成員の確保にも繋げていく。
そのほかの種目については、第7号事業「地域スポーツ文化事業」等関連する事業の情報を把握し、調整を図り実施する。

支出・収益内訳

【自主事業】

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
会議費	0		11000	11,000	10,500	500	95.5%
通信運搬費	0		4,000	4,000	3,750	250	93.8%
消耗品費	249,000		△ 15,000	234,000	65,596	168,404	28.0%
諸謝金	67,000			67,000	49,998	17,002	74.6%
委託料	255,000			255,000	60,000	195,000	23.5%
人件費	1,948,000			1,948,000	1,735,955	212,045	89.1%
事業費合計(円)	2,519,000	0	0	2,519,000	1,925,799	593,201	76.5%

収益

収益科目 (内容)	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
自主事業収益(参加料収入)	225,000			225,000	28,500	196,500	12.7%
合計(円)	225,000			225,000	28,500	196,500	12.7%

平成23年度　事業実績報告書

事業名	定款3号事業
区民健康マラソン・新宿シティハーフマラソン	事業番号　3-2
	担当課　学習・スポーツ課

成果・特徴

国立霞ヶ丘競技場をスタート・ゴールとし、同日に隣接する明治公園にて各種イベントを開催した。今年度は、第10回の記念大会として、写真展や過去の大会の画像を投影した。また、東日本大震災支援事業として、被災3県よりランナーを招待したほか、被災地特産品の販売も実施した。

区分・項目		22年度		23年度				対前年度決算比
		予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1	事業費(円)	4,080,000	4,080,000	6,080,000	6,080,000	0	100.0%	149.0%
2	人件費(円)	7,903,000	7,438,791	8,575,000	7,624,459	950,541	88.9%	102.5%
3	総事業費(円)(1+2)	11,983,000	11,518,791	14,655,000	13,704,459	950,541	93.5%	119.0%
4	事業収益(円)	0	0	0	0	0	－	－
5	財源充当額(円)(3-4)	11,983,000	11,518,791	14,655,000	13,704,459	950,541	93.5%	119.0%

事業実績評価項目			目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6	サービスの量の拡大	①参加者数(人)	22,500	21,001	24,500	22,185	△ 2,315	90.6%	－
7	サービスの質の向上	②満足度アンケート等結果	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	100.0%	－
		回収数/配布数　回収率	－		－		－	－	－
8	収益の向上	③参加料収入等	－	－	－	－	－	－	－
9	経営効率の改善	④人件費(円)	7,903,000	7,438,791	8,575,000	7,624,459	△ 950,541	111.1%	－
		⑤単位費用(円)	533	548	598	618	20	96.7%	－

【実績】

＜成果指標と実績＞　参加者数　24,500人　実　績　22,185人

達成率　90.6%　(22,185人/24,500人)　前年度実績比較　105.6%　(22,185人/21,001人)

＜内訳・内容＞　本事業は実行委員会が主催するもので、大会の実績は資料230ﾍﾟｰｼﾞ参照。

1 ハーフマラソンの部、10kmの部を公認コース・公認大会として実施した。
2 区民参加率の向上策として、10日間程度の区民先行受付を実施した。
3 自主警備体制の強化対策として、沿道リーダー研修に加え、横断訓練を実施した。
4 東日本大震災復興支援事業として被災3県(岩手・宮城・福島県)より81名の選手を無料招待した。
　また被災地物産品の販売を行った。
5 チャリティー事業費の残額を被災3県に寄付した。
6 参加者数　マラソンの部　11,185人　明治公園イベント来場者数　11,000人
7 大会総事業費　収入:54,363,371円　支出:52,091,313円　(実行委員会会計)

【今後の課題】

1 人気上昇に伴い、公平な参加機会を確保するため、抽選参加の導入等を検討する。
2 安全な大会を実施するため、自主警備体制の強化を図る。
3 明治公園改修工事に伴い、第11回大会におけるイベント実施会場を確保する。
4 国立霞ヶ丘競技場改修工事(H26年度～H30年度　第13回大会～第17回大会)までの代替コースを検討する。

支出・収益内訳

【補助事業】

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
支払負担金	6,080,000			6,080,000	6,080,000	0	100.0%
人件費	8,575,000			8,575,000	7,624,459	950,541	88.9%
事業費合計（円）	14,655,000	0	0	14,655,000	13,704,459	950,541	93.5%

収益

収益科目（内容）	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計（円）							

【自主事業】

第10回記念大会の予備経費として当初予算に計上していたが、未執行であったため60ﾍﾟｰｼﾞの予算・決算額からは控除している。

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
支払負担金	5,000,000			5,000,000	0	5,000,000	0.0%
委託費	5,000,000			5,000,000	0	5,000,000	0.0%
事業費合計（円）	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0.0%

収益

収益科目（内容）	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計（円）							

平成23年度　事業実績報告書

事業名	定款3号事業
新宿スポレク	事業番号　3-3
	担当課　学習・スポーツ課

成果・特徴

女子サッカーなでしこリーグよりFC伊賀くノ一の協力を得て、体験プログラムを実施した。また、同チーム所属の宮本ともみ選手による子育てとスポーツを主たるテーマとした講演プログラムを実施した。

区分・項目		22年度		23年度				対前年度決算比
		予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1	事業費(円)	1,951,000	1,840,402	2,129,000	1,535,525	593,475	72.1%	83.4%
2	人件費(円)	2,072,000	1,944,948	1,169,000	1,040,591	128,409	89.0%	53.5%
3	総事業費(円)(1+2)	4,023,000	3,785,350	3,298,000	2,576,116	721,884	78.1%	68.1%
4	事業収益(円)	165,000	105,000	165,000	140,000	25,000	84.8%	133.3%
協賛	財源充当額(円)(3-4)	3,858,000	3,680,350	3,133,000	2,436,116	696,884	77.8%	66.2%

事業実績評価項目			目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6	サービスの量の拡大	①参加者数(人)	20,000	21,842	20,000	12,661	△ 7,339	63.3%	－
7	サービスの質の向上	②満足度アンケート等結果	－	－	－	－	－	－	－
		回収数/配布数　回収率	－		－		－	－	－
8	収益の向上	③参加料収入等	165,000	105,000	165,000	140,000	△ 25,000	84.8%	－
9	経営効率の改善	④人件費(円)	2,072,000	1,944,948	1,169,000	1,040,591	△ 128,409	111.0%	－
		⑤単位費用(円)	193	168	157	192	35	77.7%	ˆ

【実績】

＜成果指標と実績＞　参加者数　20,000人　実　績　12,661人
達成率　63.3%　前年度実績比較　58.0%

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料231～233ページ参照。

1 日時・会場
日時：平成23年10月10日(体育の日)　会場：新宿コズミックセンター・新宿スポーツセンター・都立戸山公園　ほか

2 実行委員
区体育協会、区レクリエーション協会、区スポーツ推進委員協議会、区青少年団体連合会を中心に実行委員会を組織し企画準備を行った。

3 企画準備
(1)体験プログラム　延83団体(新規8)80企画を実施。
(2)協力施設　延11団体(新規1)11企画　区内施設の協力を得て、プログラム提供や優待利用等を実施した。
(3)協賛　延17団体　広告協賛計¥110,000　協賛金のほか参加賞等物品協賛もあり。

4 女子サッカーなでしこリーグ伊賀くノ一所属　宮本ともみ選手講演
出産子育てを経て現役プロ選手を継続する宮本選手の経歴を活かし、講演プログラムを実施した。開会式と合わせて実施することで、開会式の賑わいを演出し、年齢に応じた生涯スポーツについて考える機会を提供できた。

【今後の課題】

1 実行委員会
現在は出展等参加団体のうち、全体説明会に参加した団体については実行委員として位置付けている。
そのほか、区体育協会、区レクリエーション協会、区スポーツ推進委員協議会、区青少年団体連合会より2～3名ずつ派遣を受け、準備会として事前打ち合わせを行っている。
今後は、準備会を機能させ、事業実施における区民参画をより具体的なものとする。

2 実施日程
同日程の大久保地区の行事や、翌週に都立戸山公園で行われる「ふれあいフェスタ」と統合等の意見もあるが、内容の棲み分けをし、連携を取りながら継続していく。

支出・収益内訳

【補助事業】

支出

支出科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
消耗品費	251,000			251,000	204,625	46,375	81.5%
印刷製本費	704,000			704,000	703,080	920	99.9%
保険料	30,000			30,000	0	30,000	0.0%
諸謝金	454,000			454,000	300,000	154,000	66.1%
委託料	690,000			690,000	327,820	362,180	47.5%
人件費	1,169,000			1,169,000	1,040,591	128,409	89.0%
事業費合計（円）	3,298,000	0	0	3,298,000	2,576,116	721,884	78.1%

収益

収益科目（内容）	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
補助事業収益(協賛金・出展料収入）	165,000			165,000	140,000	25,000	84.8%
合計（円）	165,000			165,000	140,000	25,000	84.8%

平成23年度　事業実績報告書

事業名	定款3号事業
レガス健康づくり事業	事業番号　3-4
	担当課　学習・ｽﾎﾟｰﾂ課

成果・特徴

通年レガスポにおいて、区民の多様なニーズに対応し、新規プログラムを含む38講座/週を提供した。
レガスポ20では、区民リクエストや話題講座を取り入れ、「ベリー・エクササイズ」「ズンバ」等新規5講座を実施し、出張レガスポ（短期スポーツ講座）では、大久保スポーツプラザでの新規実施に加え、「気功太極拳」等新規5講座を実施した。

	区分・項目	22年度		23年度				対前年度決算比
		予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1	事業費（円）	15,406,000	13,159,497	15,191,000	12,500,172	2,690,828	82.3%	95.0%
2	人件費（円）	2,263,000	2,115,448	2,729,000	2,426,411	302,589	88.9%	114.7%
3	総事業費（円）(1+2)	17,669,000	15,274,945	17,920,000	14,926,583	2,993,417	83.3%	97.7%
4	事業収益（円）	36,960,000	36,101,500	18,304,000	15,652,700	2,651,300	85.5%	43.4%
5	財源充当額（円）(3-4)	△ 19,291,000	△ 20,826,555	△ 384,000	△ 726,117	342,117	189.1%	3.5%

	事業実績評価項目		目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6	サービスの量の拡大	①参加者数（人）	49,000	46,111	53,400	42,912	△ 10,488	80.4%	※
7	サービスの質の向上	②満足度アンケート等結果	3.0	3.0	3.0	3.0	0.0	100.0%	－
		回収数/配布数　回収率	－		(231/252)　92%		－	－	－
8	収益の向上	③参加料収入等	36,960,000	36,101,500	18,304,000	15,652,700	△ 2,651,300	85.5%	※
9	経営効率の改善	④人件費（円）	2,263,000	2,115,448	2,729,000	2,426,411	△ 302,589	111.1%	－
		⑤単位費用（円）	△ 394	△ 452	△ 7	△ 17	△ 10	－	－

【実績】

＜成果指標と実績＞

参加者数　53,400人　　実　績　42,912人
達成率　80.4%　　前年度実績比較　93.1%
（42,912人/53,400人）　　（42,912人/46,111人）

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料234ページ参照。

コズミックセンターを中心とした区内公共施設で、区民が定期的・継続的に健康・体力づくりを行うことができる多彩なプログラムを提供し、心身ともに健やかに暮らすことができる、質の高い生活環境の整備に寄与する。

1 レガスポ通年プログラム（全38講座）
　コズミックセンターにて毎週月～土の午前、午後、夜間に設定　総参加者数37,750人
2 レガスポ！20（短期講座）
　アンケート等により区民のニーズに応えたプログラム14講座を実施した。総参加者数　2,750人
3 出張レガスポ！（区内各地域へレガスポ!プログラム提供）
　北新宿生涯学習館や大久保スポーツプラザ等で、気功太極拳、骨盤体操など8講座を実施した。総参加者数705人
4 出前レガスポ！（団体等の依頼で、講座手配、講座準備・備品貸出し等を実施）
　実績なし
5 託児サービス（生後6か月～未就学児　先着15名/講座）
　通年レガスポの水・木・金曜日の午前中および、木曜日の午後に計18講座を実施した。総参加者数1,707人

※　東日本大震災の発生に伴う被災者受け入れ及び節電対策等による参加者・参加料収入の減

【今後の課題】

1「出張レガスポ！」について、会場確保及び参加人数増のための実施方法を検討する。□
2 地域団体等へ「出前レガスポ！」の周知を行う。□